

Chartered April 11, 1998

THE Y'S MEN'S CLUB OF ASHIYA

Address : Yoshio Iida 1-2-2 Moriminami-cho Higashinada-ku, Kobe 658-0011, JAPAN
 Mail : hfyoshio1945@hotmail.co.jp Phone : 078-452-3973
 URL : http://www.kobeymca.or.jp/ys/ashiya/



主 題
 国際協会会長 「一つとなる力」
 Kevin Cummings "The Power of One"
 アジア地域会長 「夢見るアジア、愛するアジア」
 Chon Byung-Koo "Dreaming Asia, Loving Asia"
 西日本区理事 「すべてのいのちを大切に！」
 鈴木 誠也 "Love & Care for All the Living Things"
 —いのち・平和・環境—
 —Life, Peace, Environment—
 六甲部部长 「希望の灯(ともしび)となろう」
 大田 厚三郎 "Be the Light of Hope"
 芦屋クラブ会長 「愚直に歩もう」
 飯田 義雄 "Let's Advance Day by Day"

会 長 飯田義雄
 直前会長 柏原佳子
 副 会 長 井上雅司 島田 恒
 書 記 堀江哲次 都筑省三
 会 計 羽太英樹 堤 清
 監 事 都筑省三 田舎庸男
 連絡主事 橋本 潤
 六甲部EMC事業主査 福原吉孝

6
 June 2010
 第157号

1年を振り返って

クラブ会長 飯田義雄



東京の山手ワイズメンクラブから転入して間もない私が会長を引き受けるのには個人的に超えなければならない問題があり躊躇いたしました。クラブ全員の皆様のご協力によって一年が終わる事が出来心から感謝いたします。「命、平和、共に生きる」を考え、小さな歩みを続ける事を第一にした一年でした。

戦争の後始末が残り地雷の除去が進まない地域、重度障害者、フィリピン里親、等の話をうかがい結構経済的に豊かであるにもかかわらず貧相な国だと思いました。人の知恵、集団の力である時は助け合いある時は譲り合って生活することが本来のあり方で複雑な社会構造の中でいかに実現させていくかを考えさせられました。自然災害の多い年でしたが佐用町の水害、ハイチ、チリの地震に積極的に参加いただき感謝でした。最も小さい者とは飢え、貧困、病気、障害、迫害等の様々な困難にある人達と共に歩むことを今再び学ばせて頂きました。留学生交流会、スピーチコンテスト、タイワークキャンププログラムでは参加者の生き生きした目を見て私達が元気になりました。次期桑野会長は経験豊富な方ですがメンバー全員で支えるのはもちろんYMCAにたいする事業支援を推進し、特にユース事業の援助体制に協力をお願いいたします。有難うございました。

今月の聖句

わたしは、神からいただいた恵みによって、熟練した建築家のように土台を据えました。そして、他の人がその上に家を建てています。ただ、おのおの、どのように建てるかに注意すべきです。
 コリントの信徒への手紙 II 3:10

6月第1例会プログラム

と き: 2010年6月16日(水) 19:00~21:00

と ころ: ホテル竹園芦屋 3階

司 会: 堤 清 (敬称略)

受 付: 島田 恒・橋本 潤

1. 開会点鐘 飯田義雄会長
2. クラブソング斉唱 一同
3. 聖書朗読 羽太英樹
4. ゲスト・ビジター紹介 飯田義雄会長
5. 食前感謝 都筑省三
6. 食事・歓談 一同
7. この1年の振り返り メンバー一同
8. ニコニコ(いい事一言) ドライバー
9. YMCAニュース 橋本潤連絡主事
10. 誕生祝い 飯田義雄会長

上野恭男・桑野友子

12. 議事・報告
 - 1) 第2例会議事録承認 飯田義雄会長
 - 2) 各事業委員報告
13. ニコニコ献金報告 福原吉孝 (ファンド)
14. 閉会点鐘 飯田義雄会長

5月例会出席表

(敬称略)

第1例会出席者		例会出席率		BF切手 (累計)
メンバー	14名	出席者	14名	148g (1,060gm)
ビジター	名	メイキャップ	1名	上野・吉岡
ゲスト	1名	合 計	15名	ニコニコ (累計)
メネット	名	在籍者	18名	8,700円 (153,530円)
合 計	15名	出席率	83.3%	

5月第1例会報告

日時：2010年5月19日(水)

場所：ホテル竹園芦屋 3階

司会：島田 恒 (敬称略)

出席者：飯田、井上、上野、柏原、加輪上、桑野、島田、
都筑、堤、橋本、羽太、福原、堀江、渡辺

ゲスト：五嶋侑子(YMCA リーダー)

5月第1例会はメン14名とゲスト1人の計15名の会合となりました。今回はゲストスピーカーとして、五嶋侑子さん(三田YMCAリーダー)を迎えて、「タイワークキャンプ」の報告をお聞きしました。



五嶋さんは芦屋クラブには、出発前の挨拶、「さくらまつり」の綿菓子のお手伝い、そして今回の報告会と3回目の訪問となります。明るい大学生の方です。

3月12日から25日にかけて開かれた第27

回ワークキャンプには、タイ(チェンマイYMCA:16名)、アメリカ(シアトルYMCA:10名)、ラオス:3名、日本(神戸YMCA:9名、引率者1名)の4ヶ国の若者が参加しています。

チェンマイとトンブラウ村での、作業、子ども達との交流、ホームステイしての村の人たち、またワーカー同士の交流などいろんな素晴らしい体験をすることができたと報告されました。

五嶋さんは「タイはものすごくいいところだった。どうやって表現していいかわからないほどの、とても濃い2週間を過ごすことが出来た。帰国してからも、言い表せないほどの大きな感謝と思い出が心の中にいっぱい、今でもタイでの日々を思い出だけで自然と笑顔がこぼれてしまう」と感想を述べられました。

私達も報告をお聞きしながら笑顔になっていました。楽しい報告会でした。

報告を聞きながら、私はYMCAが、ワイズメンズクラブが本当によい働きをしていると改めて思いました。 都筑省三

◇6月12・13日の広島西日本区大会には我がクラブから飯田・田舎・井上・上野・柏原・桑野・都筑・羽太(メン・メネット)・堀江・福原・吉岡・渡辺各メン13名が参加、熊本みなみクラブとの交流も予定されています。

◇特に理事キャビネットとして大事な決定から事務的な雑用までこなされた上野書記・柏原事務局長・吉岡国際担当、本当に御苦労さまでした。

◇12日のメネット会では羽太メネットが「エコちゃん」と共に腹話術を披露され、芦屋クラブのタレントぶりを発揮されます。皆で応援しましょう。

◇西日本区大会が終了するとすぐ次期になります。ブリテン編集は上野メンの指導のもと、次期堀江編集長との打合せ・引継ぎを終えました。 編集長メモより

一言では表せないほどよい体験

五嶋侑子

私は第27回タイワークキャンプに参加させていただきました三田YMCA所属二回生の五嶋侑子です。

今回はワイズメンズクラブの方々にとってもお世話になりました。タイではもちろん、4カ月程の間にそれはもう、一言では表せないほどよい体験をさせてもらうことができました。本当にありがとうございました。そして、芦屋ワイズさんに関わる機会は私の中でも大きな成長のきっかけを与えていただけたと思います。

私が、先日報告会という形でご挨拶させていただきました例会でも、温かく歓迎していただき、そして多くの方とお話でき、とても嬉しかったです。タイワークについての説明も何度もお聞きになってご存じだろうと思い、今年ならではのこを伝えるには、何を伝えるべきか考えていたので、当日はうまく伝わるか心配でした。お話をしながらも緊張が堪えませんでした。終わった後、みなさんが一人ひとりわざわざ私のところまで来て私に様々な意見、感想をいただいたとき、今の私がここに存在するのはみなさんが温かく見守っていただいたからだと深く感じました。思えば、最初のご挨拶もみなさんは、温かく迎えていただき、タイについて様々なこと、連絡先まで教えてもらいました。ワークキャンプに参加させていただいている間にも、「仲間とこんな経験が今できるもの、ワイズさんの大きな支えがあってからこそだな」という話をしました。

最後になりましたが、このタイに行った経験は間違いなく、私に新たな目線を与えてくれました。そして、その私たちを温かく見守っていただいたワイズのみなさんの存在に、言葉にならないほど感謝しています。これからも経験を活かして自分自身を成長させ、またワイズのみなさんにお会いする際、恥ずかしくないよう普段の活動、タイの活動も頑張ります。本当にありがとうございました。

タイワークの原稿、ありがとうございました

前にも言いましたが、芦屋ワイズでの五嶋さんの発表はお世辞でもなんでもなく、立派でした。

話がうまいとかではなく、五嶋さんが目に焼き付けたもの心に刻んだものを五嶋さん自身の一人称の言葉で紡ぎ、気負いや飾り気のない、語り口調が芦屋ワイズの皆さんの心にしみただと思えます。

パワーポイントを使つての映像編集も工夫が随所に見られ、見事でした。

「タイでの経験が五嶋さんをひとまわりもふたまわりも大きくしたなあ」と皆さんも実感されたと思えます。

また、五嶋さんの報告を聞いて、「こんな経験を語ってくれるならサポートのし甲斐もある」ともおっしゃっていました。

今後、この体験を更に小学校等での活動に結びつけようかがありました。その企画がうまく運ぶように祈っています。

また、リーダーとして、ますますたくましく成長することを願っていますし、確信しています。

また会う機会がありましたら声をかけてください。

連絡主査 橋本 潤

エチューカクラブ代表国際大会参加決定！！

随分気をもみましたが漸くオーストラリア エチューカYサービスクラブを代表して現書記のGスコットさんがお一人で8月の横浜国際大会に来て下さる事が本決まりとなりました。2008年デンマーク国際大会でこのIBCの端緒を付けて頂いたNスコットさんは今回残念ながらお越しになれないようです。当時の柏原会長の期にIBC承認を受け、最終調印という果実をお姉さまの桑野次期会長が刈り取る姉妹コンビと云うのも不思議なご縁ですねえ？！

お一人で来られるGスコットさんは日本は初めての訪問で何も分からないので何処へでも連れて行って、と云っておられます。大会前の8月3日及び4日は関東地区でおもてなしをするとして、大会終了後の8日午後には一緒に彼が楽しみにしている新幹線で西下し10日までの正味二日間を京都など当地の名所へご案内しては如何かと考えています。大会に参加されない方も奮って当地での歓迎ツアーでスコットさんとの交流を楽しんで頂ければ、と思います。お酒も少しは嗜まれる様でご本人は“social drinker”と仰ってますが全く飲めない下戸ではないようです。楽しみですねえ。豪ドル安の現在8日9日を上野メンがご自宅にホームステイを申し出ておられる事を大変喜んでおられます。

扨て、正式調印後のIBC交流の在り方として出来得る限り長続きのする、無理のない地道な事を致したいと考えています。直接交流の際のお互いの国内使用済み切手の交換、ブリテンの交換—これには英文コラムを新設したり、別に記事の

抜粋を英訳したりと工夫が必要—などですが、何はさておいても今度は我々が彼の地を訪ねて直接の交流を図らねばなりませんね！季節が丁度逆であるというのも又魅力の一つです。来年早々にでも大勢でエチューカ訪問は如何でしょう！？

交流委員 吉岡 浩一

六甲部メネット会

「アフタヌーン・JAZZ・コンサート」に寄せて

6月5日(土)午後3時半、神戸住吉のコスモスに於いて六甲部メネット主査濱美智子さま主催による「アフタヌーン・JAZZライブ」が開催されました。地理的にも遠く、私は早、心の片隅に押しやっていた「ハイチ大震災」の支援募金をなさいました。お洒落なドレスが素敵なボーカリスト、Emyさんのライブタイムにあわした主査会はファンクラブの皆様も会場に多く集まれ、EMCにつながれば素敵だと思います。伝統のあるクラブ、特に西宮クラブはメン・メネットが一緒に集まる習慣があり、メネットさまを応援されるメンバーの姿がほほ笑ましく感じられました。今季のメネット様は西日本区大会の「折り鶴」・横浜大会の「ペンギン」とメネット事業主任森愛子さまを中心に本当によくお働きくださいました。12日に開催されます「西日本区大会 広島」のメネット会では、芦屋クラブから羽太光子さまが「エコちゃん」との腹話術をご披露くださいます。芦屋クラブのメンバーも一生懸命応援に駆け付けられ、ワイズは楽しいことばかりだといいですね。ワイズのメン・メネットのみなさま、広島でお目にかかりましょう。 柏原佳子

トルコ・ギリシャ旅行記

2月末から3月にかけて、神戸パイブルハウス主催の10日間の旅行にメネットと共に参加しました。エコノミーの13時間は一寸きついものがありましたが、観光シーズンオフで、安い料金設定にもかかわらず、ホテルやサービスはエクサレントなものでした。

主な訪問先は、イスタンブール、エフェソ、カッパドキア、アテネ、コリントなどで、聖パウロが宣教旅行をした足跡を辿る企画でした。新訳聖書の手紙の宛先や使徒言行録でお馴染みの場所です。そこには、パウロが旅した当時の遺跡が残っており、その場所の多くは世界遺産にも登録されている観光名所になっています。

パウロの訪れたところは概して当時の大都会、人間の欲望が渦巻くなか、多神教の神々が崇拜されているところでもありました。そのような現実のなかで、パウロは真の神の存在を説き、キリストの福音を大胆に告げ知らせたのでした。当時、商売で儲けたり、権威を保っていた宗教家たちにとっては、パウロの宣教は自分たちの利益を突き崩すものでした。当然パウロは迫害され、殺されそうになりながら宣教の旅を続けたのでした。快適なバス旅行ですら長時間になると疲れを覚える私ですが、道なき道を進み、迫害者に加えて追剥ぎや強盗、野獣の脅威も受けながら屈しなかったパウロの凄さを実感させられました。



写真はアテネのアレオパゴスの丘、写真右下の巨大な岩(そこに評議所があったそうです)、ここでもパウロは偶像を排し、真の神に立ち返るよう説教をしたのでした。(使徒言行録17章)。

岩の下にはそのときの説教の碑が設置されていました。今回の旅行は池長カトリック大阪大司教の早朝ミサにはじまり、夜もしくはバスのなかで平山牧師(日本キリスト教団)の地区にまつわる聖書講解があるというハードスケジュールでした。朝に弱い私(前夜は酒もゆっくり楽しんでいるし)、しかもカトリックのミサですから欠席のつもりで行ったのですが、池長大司教からのオーラが伝わってきて、結局毎回朝夜のミサ、講解に参加することになりました。

聖書の記述にリアリティーを感じるようになったこと、総勢60人の方々との交流など、人生の思い出に残る旅行となりました。

島田 恒

5月第2例会議事録(抄)

日 時: 2010年5月26日(水)19:00~21:00

場 所: 市民センター 206会議室 (一部敬称略)

出席者: 飯田、上野、柏原、桑野、堤、橋本、羽太、
福原、吉岡、堀江 (10名)

大塚さん(西宮YMCA):部分参加出席

報告・協議・確認事項

◇橋本連絡主事が依頼を受けた西宮YMCAサッカークラブの会場予約(芦屋川西グラウンド)への登録カードへの協力につき、西宮YMCAサッカー担当の大塚さんから内容を説明いただき、了解した。飯田会長より該当者を別途、大塚さんに連絡する

◇IBCについて

オーストラリア、エチューカクラブからスコットさんが 8/3~8/10の間に来日する。大会前後のアテンドに関してはページ3の吉岡IBC事業委員の記事を参照下さい

◇4月度会計・ファンド報告

羽太メンより資料に基づき行われ、承認された。

◇ロースターのクラブ副会長の記載・登録は入会年順にすることで承認された。

クラブ会則(YMCA維持会員関連)が守られていないメンバーに対しては、飯田会長より連絡・フォロー中。

由田メンに関し必要な手続きを行う。

書記 堀江哲次

理 事 通 信 (抜粋)

09-10西日本区理事 鈴木誠也

昨年6月の熊本で、佐藤直前理事から第13代理事をお引き受けして、あっという間の1年が終わろうとしています。神様から与えられた大きな使命を抱え、全てを御心のままにと邁進してまいりました。理事キャビネットをはじめ、役員として支えて下さった皆さま、クラブ会長の皆さまに励まされながら、ここまで何とかやってまいりました。本当にありがとうございました。

「すべてのいのちを大切に」広島西日本区大会での「平和の祈り」と横浜国際大会での「環境の願い」が、いよいよ今期の集大成となります。

ニューヨークの国連本部で開かれていた、「核拡散防止条約(NPT)再検討会議」は、「核なき世界」を作るためのぎりぎりの折衝によって、最終文書を採択して閉幕しました。唯一の被爆国である日本の、その中心である広島の国際会議場で開催される第13回西日本区大会は、ワイズダム運動から平和を創り出す「ひろしま宣言」によって大きく社会に訴えるチャンスとなることでしょう。

また、部長報告、事業主任報告と表彰が最後の花を飾ります。1年間のまとめと成果を締めくくります。理事表彰も事業主任表彰も一生懸命考えて準備しております。どうしても思いにかなわないクラブが出るかもしれませんが、どうか皆さん、全てのクラブの活動の成果ですから、お互いの働きに、お互いで拍手を送りたいと思います。本当にありがとうございました。

「2000チーム」による会員増強は一進一退を続けていますが、京都トゥービークラブの新クラブ設立は快挙です。5月27日に設立総会を開催した「京都ゼロクラブ」が、ゼロからの出発を致しました。うれしいことです。8月29日チャーターナイトには30名を目標にがんばっておられます。これに続くエクステンションを待ちましょう。

広島西日本区大会の実行委員会は連日の準備で皆さまをお待ちしています。登録者は754名になりました。感謝です。当日元気にお会いいたしましょう。

西日本区大会のその感動を横浜の国際大会へ繋ぎましょう。遅れている方もまだまだ登録出来ますので、よろしく願いいたします。クラブからの登録の無いところがまだあるようです。

最後にクラブ会長はじめ、部長、主査、主任他、役員の皆さまは正確な引き継ぎをお願いいたします。「すべてのいのちを大切に」弱い立場にある人々を覚えて「祈り、励ます」国際協力募金やEF・JWFファンドにも目を向けて頂くようお願いいたします。1年間ありがとうございました。

YMCAニュース

橋本連絡主事

◇124回目の創立記念日

5月8日(土)、124周年の創立記念日に役員・職員合同研修会と創立記念日礼拝が開催されました。東京からお招きした坂口順治先生(東京YMCA名誉会員、元立教大学教授)に講師と奨励者を務めていただきました。

今後の予定

◇第25回午餐会

日 時: 7月10日(土)正午~午後2時

場 所: 神戸 YMCA 4F サイコー亭

テーマ: 「マザー・テレサは生きている

—小さなことに愛を込めて—

講 師: 片柳弘史さん(カトリック六甲教会神父)

会 費: 1,500円(今年度から変更しています。)

※お申込は前もって、本部事務局までご連絡ください。

ユースプラザKOBE・EASTのプログラムご案内

◇テーマで学ぶ絵本の世界 第3回「ともだちを語る絵本」

日 時: 6月12日(土)14:00~15:30

講 師: 正田眞次氏(学座「とうごまの葉の下」代表)

参加費: 525円

◇第16回フリーマーケット (入場無料)

日 時: 6月19日(土)11:00~16:00

◇第25回ミニコンサート (入場無料)

日 時: 6月26日(土)15:00~15:30

出 演: 六甲アイランド高校 吹奏楽部

◇第8回三浦綾子読書講座「細川ガラシャ夫人」

日 時: 7月10日(土)14:00~15:30

講 師: 正田眞次氏(学座「とうごまの葉の下」代表)

参加費: 525円

編集後記: 私が編集するブリテンは今月号が最終です。原稿をお願いすると皆様気持ちよく引受けて下さったので楽しく編集することが出来ました。どうも有難うございました。7月号から堀江メンが編集長です。引続き、宜しくお願い致します。
桑野友子